



この1年間への感謝から希望へ



平成29年度が終わろうとしています。保護者の皆様や地域の皆様、その他ご協力くださった皆様のご理解とご協力、そして本校児童及び教職員の努力により、1年間の教育活動が大きな成果を上げられたことを大変嬉しく思うとともに、関係した全ての皆様に心から感謝申し上げます。

本日、修了式を行い、式の中で各学級の代表児童に修了証を渡し、代表児童から一言ずつ、今年度の自分の取り組みについて語っていただきました。みんな、自分の1年間の学びの成果をしっかりと語ることができました。

本校の正門の外側に石碑があります。そこには「朝に希望、夕に感謝」と記されています。とても素晴らしい言葉だと思います。朝には希望や目標を持って1日のスタートを切り、1日頑張り、夕方帰るときには、今日お世話になった学校に、そして共に学び合った先生や友達に感謝しようという意味でしょう。学校を出るときに、今日も学校で学べたこと、そして頑張ることができたことに感謝の思いが持てれば、また明日も頑張ろうと希望がわいてきます。年度末に当たり、1年間頑張った自分を讃えるとともに、感謝すべきことを振り返り、希望に溢れて新しい年度を迎えて欲しいと願っています。



■ 小学校の学びは大事な「自分探し」 ■ (修了式の校長式辞より抜粋)

皆さんは、今年度も多くの人と出会い、多くのことを体験しました。人との出会いや様々な体験をとおして、自分の好きなことや自分にできること、自分に向いていること、自分の性格などがわかってきます。つまり、学校は「自分探し」をすることです。出会う人や体験が多ければ多いほど、自分はどのような人間なのか、これからどのように進めばいいのか見えてきます。ですから学校ではいろいろなことを行います。皆さんがやりたくないなあと思うこともあるかも知れませんが、やりたいことだけやっていたのでは、本当の自分は見つかりません。やろうともしないで、すぐに「自分には無理」と思っただけであきらめてしまう人もいます。これでは自分の可能性を摘んでしまいます。好きなことばかりでなく、嫌なこと、辛いことも全て、「自分探し」の大切な材料になります。どんなことにも自分の意思を持って積極的に取り組みことで「自分探し」ができます。

3学期の始業式では、一歩踏み出す勇気を持ち、「良い輪」に乗ろうというお話をしました。どんなことにも一生懸命取り組むことによって、自分の可能性はどんどん広がり伸びていきます。小学校での学びは皆さんが大人になるための基礎・土台となります。「今」は確かに皆さんの未来につながっているのです。来年度も、どんなことにも前向きに一生懸命チャレンジして「自分探し」を続けてください。

【離任式について】 3月16日付け文書ですすでにお知らせしたとおり、3月30日（金）の午前10時から本校体育館にて実施します。児童の登校完了時刻は9時40分です。終了後、見送りを行いますので、下校予定時刻は11時10分頃になります。

【新しい遊具について】 校庭に新しい遊具（滑り台）が設置されました。まだ養生期間なので使用できませんが、新年度には十分活用していきたいと思っております。



★ 学校だより「蒼龍」を1年間ご愛読くださいまして誠にありがとうございました。学校の様子は、本校ホームページに掲載してありますので、ぜひ併せてご覧ください。